平成26年度関東倶楽部対抗群馬第1会場予選競技 組合わせ及びスタート時間表

(参加者 16倶楽部 · 128名)

期日:5月27日(火)

場所: ロイヤルオークカントリー倶楽部

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	8:00	大和田 康夫	草津	佃 一生	伊香保GC·岡崎城	菊地 喜久雄	サンコー72	小野 茂	ベルエア
2	8:09	本多 八男	白水	末次 豊	メイレイクヒルズ	栗原 隆	レーサム	吉澤 勇次	ストーンヒル藤岡
3	8:18	髙田 公夫	甘楽	篠原 寿	伊香保国際	樋口 隆夫	初穂	入山 正男	下仁田
4	8:27	新井 佳泉	グリーンパーク	柿沼 修	藤岡	浅井 政彦	プリンスランド	小野里 篤雄	ロイヤルオーク
5	8:36	安本 正寿	草津	堀口 哲	サンコー72	古内 元明	白水	飯塚 勝	レーサム
6	8:45	堀口 孝利	甘楽	梅沢 吉	初穂	矢島 美孝	グリーンパーク	三富 昇	プリンスランド
7	8:54	伊藤 誠二	伊香保GC·岡崎城	宮下 隆志	ベルエア	武政 章	メイレイクヒルズ	古川 和芳	ストーンヒル藤岡
8	9:03	狩野 又男	伊香保国際	諸星 和夫	下仁田	丸橋 正彦	藤岡	小池 敏幸	ロイヤルオーク
9	9:12	中島 信次	レーサム	笠原 武	ベルエア	大畠 司朗	草津	桑原 裕	伊香保国際
10	9:21	横山 恵造	グリーンパーク	江原 功	ロイヤルオーク	丸山 敏夫	伊香保GC·岡崎城	村上 梅春	白水
11	9:30	植木 稔	ストーンヒル藤岡	小野寺 高夫	初穂	元木 幸治	藤岡	輿石 正	サンコー72
12	9:39	井上 輝雄	メイレイクヒルズ	片桐 忠夫	甘楽	内藤 誠	下仁田	黒岩 慎一	プリンスランド
13	9:48	小林 正雄	初穂	山中 茂	草津	生江 茂	甘楽	青木 利夫	グリーンパーク
14	9:57	八巻 正	伊香保GC·岡崎城	根岸 茂	メイレイクヒルズ	木暮 篤	伊香保国際	佐藤 省吾	藤岡
15	10:06	瀧 正元	サンコー72	三井 安弘	レーサム	高松 茂樹	白水	小杉 勝国	プリンスランド
16	10:15	前畑 欣宏	ベルエア	柴田 均	ストーンヒル藤岡	藤巻 勲夫	下仁田	立石 眞一	ロイヤルオーク

10番よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
17	8:00	櫻井 伸一	草津	坂 航	メイレイクヒルズ	梅澤 吉朗	初穂	橋爪 義典	ロイヤルオーク
18	8:09	志村 和彦	伊香保GC·岡崎城	和田 淳	レーサム	信澤 良和	下仁田	佐野 知大	サンコー72
19	8:18	大瀧 初明	ストーンヒル藤岡	越原 秀一	グリーンパーク	青木 章	ベルエア	篠崎 成志	甘楽
20	8:27	二村 一宇	藤岡	尾﨑 勉	白水	井草 洋一	伊香保国際	片岡 英範	プリンスランド
21	8:36	水川 純一	グリーンパーク	岡田 睦広	レーサム	滝沢 信也	草津	木村 正伸	伊香保GC·岡崎城
22	8:45	鈴木 聡志	ストーンヒル藤岡	小林 康春	藤岡	川口 武彦	サンコー72	書上 正生	甘楽
23	8:54	山﨑 弘	プリンスランド	石田 三男	ベルエア	梅山 明久	伊香保国際	小林 栄二	ロイヤルオーク
24	9:03	細野 晃詳	白水	井川 智一郎	初穂	田村 時男	メイレイクヒルズ	市川 充人	下仁田
25	9:12	小見 康雄	ロイヤルオーク	吉村 博久	ストーンヒル藤岡	山﨑 明良	プリンスランド	藤井 隆之	伊香保GC·岡崎城
26	9:21	松澤 寿一	甘楽	榎並 雪彦	草津	福島 勇	サンコー72	杉山 茂	伊香保国際
27	9:30	竹内 陽一	ベルエア	櫛渕 寛之	初穂	池畠 邦和	白水	柳 守彦	下仁田
28	9:39	南 聖二	メイレイクヒルズ	今村 幹隆	グリーンパーク	山下 正彦	レーサム	土田 恭章	藤岡
29	9:48	浅野 基和	伊香保国際	大竹 真史	甘楽	原澤 悦典	伊香保GC·岡崎城	小藤 昭次	草津
30	9:57	小林 勝美	サンコー72	中村 正男	初穂	山下 太郎	ベルエア	三井田 浩	下仁田
31	10:06	原澤 文雄	白水	角田 卓也	グリーンパーク	遊佐 健策	メイレイクヒルズ	飯塚 裕一	藤岡
32	10:15	吉田 誠	レーサム	松本 昭宏	プリンスランド	荒川 信彦	ストーンヒル藤岡	金井 康広	ロイヤルオーク

競技委員長 津堅 典子

平成 26 年度 関東俱楽部対抗群馬第 1 会場予選競技

開催日:5月27日(火)

開催コース:ロイヤルオークカントリー倶楽部

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルル ールの違反の罰は、2 打とする。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I(c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I(c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4 ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋲を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

5. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

6. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

- 7. プレーの中断と再開
 - (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。
 - (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間にいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則33-7に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則6-8b注)
 - (3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断

険悪な気象状況による即時中断:

プレーの再開

サイレンにより通報すると同時に本部より競技委員を通じて プレーヤーに連絡する。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。 この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

- 1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
 - アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
- 2. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含む

スルーザグリーンの芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレーヤーのスタンスの障害となっていても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。 球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、 またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。

3. ウォーターハザード、ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)

ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。 線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。

- 4. 動かせない障害物(規則 24-2)
 - a. 排水溝
 - b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - c. 動かせない障害物と白線でつながれている区域(その動かせない障害物の一部とみなす)
 - d. 10番ホール左側のフェアウェイとカート道路の間にある樹木のすそ野の金属製の網の部分
- 5. 電磁誘導カート用の2本のレール
 - 2 本のレールの全幅をもってカート道路とみなす。球(またはスタンス)がこのカート道路の上にある場合、プレーヤーは規則 24-2b(i)の救済を受けなければならない。
- 6. コースと不可分の部分
 - a. 樹木に巻きつけたり、密着させてあるもの
 - b. 小砂利やウッドチップを使用して舗装した区域
 - c. ハザード内にある人工の壁、パイリング(杭)
- 7. ホールとホールの間の白杭

4番と6番ホールおよび15番と17番ホールの間の白杭を結ぶ線を越えて、現にプレーしているホール以外のコース上に止まった球は、アウトオブバウンズの球とする。

注意事項

- 1. 競技の条件 4 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- 2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。
- 3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
- 4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1倶楽部8コインを限度とする。

競技委員長 津堅 典子

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
$A_{\mathcal{I}}$ 7 \mathcal{I} \mathbf{Yards}	515	370	140	365	345	330	505	183	330	3083
$\mathrm{B}_{\mathcal{I}}$ 5 ZYards	540	370	175	385	345	350	525	210	355	3255
Par	5	4	3	4	4	4	5	3	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
435	530	170	375	320	520	165	430	400	3345	6428
450	555	190	395	320	560	180	450	430	3530	6785
4	5	3	4	4	5	3	4	4	36	72